

2月4日(日)

令和6年度 A日程入学試験問題

選 択 科 目

— 注意事項 —

- 1 問題ページは以下のとおり。解答用紙はいずれの科目も1枚である。

日本史	1 ~ 12 ページ	世界史	13 ~ 27 ページ
政治・経済	28 ~ 43 ページ	数学①	44 ~ 49 ページ
数学②	50 ~ 58 ページ		

- 2 試験開始後、問題を見てから解答する科目を選択することができる。
選択した科目は、解答用紙の科目名欄へ指示にしたがって記入し、選択欄を必ずマークすること。
※文学部史学科の受験者は、「日本史」、「世界史」から1科目を選択すること。
※数学を選択する場合は、文学部、神道文化学部、法学部は「数学①」を、人間開発学部は「数学①」または「数学②」を、経済学部、観光まちづくり学部は「数学②」を解答すること。
- 3 解答は、解答用紙の解答マーク欄へ問題の指示にしたがってマークすること。
解答用紙は全科目共通であるから、科目によってはマークしなくてもよい解答マーク欄がある。
なお、数学の解答のみ解答用紙裏面の「B面」に解答すること。
- 4 裏表紙に数学の解答上の注意が記載してあるので、この問題冊子を裏返して読んでおくこと。
- 5 試験時間は60分である。

日本史

1 この問題は、解答欄 1 ～ 10 に解答すること。

次の文章 A・B を読んで、後の問いに答えなさい。(25点)

A ヤマト政権下の中国・朝鮮諸国との交流を背景にして、(1) 古墳時代には文字の使用がはじまった。漢字の受容は、外交文書の作成のほか、儒教・仏教の知識習得や、(2) 中国で体系化された国家制度や儀礼の摂取をも可能にするなど、大きな変化をもたらした。

律令国家の政治体制が確立した奈良時代初めには、国史編さん事業として進められていた(3) 『古事記』・『日本書紀』が完成をみたほか、諸国に命じて(4) 風土記がまとめられた。人々の心情を文字で表現することもできるようになり、現存する最古の漢詩集『懷風藻』や約4,500首の和歌をおさめた『万葉集』が作られた。後者には、貴族の歌のみならず東歌や(5) 防人歌のように、民衆がよんだ歌も収録されている。

問1 下線部(1)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 1 にマークしなさい。

- ア 隅田八幡神社蔵の人物画像鏡の銘文は、額田部臣が「大王」に仕えたことを伝える。
- イ 石上神宮蔵の七支刀の銘文は、倭の勢力が高句麗の軍勢と戦ったことを刻む。
- ウ 文首を称してヤマト政権に仕えた西文氏の祖は、渡来人の王仁とされる。
- エ この時期に書かれた『上宮聖徳法王帝説』は、百済王の金銅仏・経典の献上を伝える。

問2 下線部(2)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 2 にマークしなさい。

- ア 『隋書』は、倭の王が「天皇」を名のって小野妹子を派遣してきたことを伝える。
- イ 犬上御田歊とともに中国に渡った高向玄理や玄昉は、孝徳天皇の政治改革を支えた。
- ウ 藤原宮には、国家の政務・儀礼の場として瓦葺の大極殿や朝堂院がつくられた。
- エ 大宝令では、天皇のもとで国家行政の運営を主導する太政大臣が常置された。

問3 下線部(3)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 『古事記』は、「天皇記」・「国記」にもとづいて稗田阿礼が筆録したものである。
- イ 『古事記』は、神代から推古天皇にいたる天皇の系譜や伝承を叙述する。
- ウ 『日本書紀』は、中国の史書にならい、漢文の紀伝体で叙述された歴史書である。
- エ 『日本書紀』は、刑部親王・藤原不比等が中心になって編さんした歴史書である。

問4 下線部(4)のうち、ほぼ完全に残っているものとして最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 『出雲国風土記』 イ 『播磨国風土記』 ウ 『肥前国風土記』
- エ 『筑後国風土記』 オ 『豊後国風土記』

問5 下線部(5)に該当する歌として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 降る雪の白髪^{しろかみ}までに大君に仕へ奉^{まつ}れば貴くもあるか
- イ 君待つと我が恋ひ居れば我が屋戸^{やど}の簾^{すだれ}動かし秋の風吹く
- ウ 春過ぎて夏来るらし白たへの衣干したり天の香具山
- エ 韓衣^{からころも}裾に取り付き泣く子を置きてそ来ぬや母なしにして

B (6) 嵯峨・淳和天皇の在位中には、文章経国の思想への関心のもとで漢文学が発展し、(7) 勅撰漢詩集の編さん、文人貴族の登用が行われた。大学では紀伝道・明経道などの学問が重んじられ、藤原冬嗣による 、橘嘉智子による のように、貴族たちは子弟教育のために大学に付属する寄宿舎的施設を設けるなどした。また、(9) 空海は庶民教育のために綜芸種智院を開いた。新しい仏教を日本に伝えた空海や最澄の活動は、天皇や貴族に支持された。天台宗の根本道場となった (10) 比叡山延暦寺は、その後、仏教教学の中心として発展していった。

問6 下線部(6)に起こった出来事の説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 平安京内の治安維持のために検非違使を設置した。
- イ 一部の地域を除いて軍団・兵士を廃止し、健児を採用した。
- ウ 文室綿麻呂が東北地方で伊治咩麻呂の反乱を平定した。
- エ 清原夏野らが令の注釈を集めた『令集解』を編さんした。

問7 下線部(7)としてふさわしいものを、次のア～クの中から3つ選び、解答欄 **7** に3つマークしなさい。

- ア 『類聚国史』 イ 『和名類聚抄』 ウ 『和漢朗詠集』 エ 『経国集』
オ 『古今和歌集』 カ 『文華秀麗集』 キ 『菅家文草』 ク 『凌雲集』

問8 空欄 **a** ・ **b** にあてはまる語句の組み合わせとして最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 **8** にマークしなさい。

- ア a—弘文院 b—勸学院 イ a—学館院 b—奨学院
ウ a—勸学院 b—学館院 エ a—勸学院 b—奨学院
オ a—学館院 b—弘文院

問9 下線部(9)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 **9** にマークしなさい。

- ア 渡航の失敗を重ねながらも海を渡り、戒律を伝えた。
イ 唐に留学して青竜寺の恵果に密教を学んだ。
ウ 大乘戒壇の創設のために『顕戒論』を著した。
エ 漢詩文作成についての評論である『性霊集』を著した。

問10 下線部(10)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 **10** にマークしなさい。

- ア 『往生要集』を著して浄土信仰を広めた空也はここで学んだ。
イ 円仁の門流と対立を深めた円珍の門流はここに拠点をおいた。
ウ 法然や親鸞・日蓮・栄西はここで天台の教学を学んだ。
エ 院政期にはこの寺の僧兵が春日神社の神輿をかついで強訴を行った。

2 この問題は、解答欄 ～ に解答すること。

次の文章 A・B を読んで、後の問いに答えなさい。(25点)

A (21) 蒙古襲来の前後から、農村では農業の発展が広くみられた一方で、貨幣経済の波が押し寄せ、一部の荘園で行われた年貢の銭納においては、もっぱら が用いられた。また、 国の阿氏河荘民のように、荘園領主や地頭の圧迫などを受けた農民が、集団で抵抗した例もあった。

この時代の経済情勢の変化に伴い、武士の中からも、武力に訴え年貢の納入を拒否し、荘園領主などに抵抗する (24) 悪党 と呼ばれる者があらわれた。一方、分割相続による所領の細分化や、貨幣経済の発展に巻き込まれ窮乏した御家人も多かったため、鎌倉幕府は彼らへの対策として、(25) 永仁の徳政令 を発布した。

問1 下線部 (21) に関する説明として最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 多収穫が見込まれる大唐米が中国から導入され、東日本で広く栽培された。
- イ 畿内や西日本で、麦を裏作とする二毛作が広まった。
- ウ 牛馬耕のほか、人が土を掘り起こすための犁が広まった。
- エ 従来の下肥に代わり、肥料として草木灰が広く用いられるようになった。

問2 空欄 にあてはまる語句として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 皇朝十二銭 イ 私鑄銭 ウ 宋銭 エ 元銭 オ 明銭

問3 空欄 にあてはまる国名として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 にマークしなさい。

- ア 紀伊 イ 播磨 ウ 丹波 エ 近江 オ 備中

問4 下線部(24)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 24 にマークしなさい。

- ア あらわれた範囲は当初九州限定であったが、やがて各地にも広まった。
- イ 奇抜ないでたちをしており、当初「バサラ」と呼ばれた。
- ウ 元弘の変の時、新田義貞が討幕のために結集させた。
- エ 社会秩序を乱す集団で、非御家人の新興武士も含まれていた。

問5 下線部(25)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 25 にマークしなさい。

- ア 御家人の関係する金銭の訴訟を積極的に受け付ける方針が示された。
- イ 敗訴した御家人の再審請求を推奨する内容であった。
- ウ 御家人の所領の売買や質入れが禁止された。
- エ 買い取った御家人領に対する非御家人や一般庶民の権利は、御家人と同様に保証された。

B 室町時代は地方の産業がさかんになった時代であり、各地で (26) 特産品 が作られた。地方の産業の隆盛にあわせて遠隔地取引も活発になり、決済の仕組みや交通路の整備もなされ、畿内周辺では 27 などの運送業者が活躍するとともに、交通の要地には (28) 関所 がつぎつぎに設けられた。

戦国時代も引き続き遠隔地商業はさかんで、(29) 港町や宿場町 が繁栄した。これらの中には、(30) 自治組織 の作られた堺や博多のような都市も含まれる。

問6 下線部(26)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 26 にマークしなさい。

- ア 播磨は酒と絹織物が有名であった。
- イ 能登は刀と絹織物が有名であった。
- ウ 美濃は陶器と杉原紙が有名であった。
- エ 河内は酒と鍋が有名であった。

問7 空欄 27 にあてはまる語句として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 27 にマークしなさい。

- ア 土倉 イ 馬借 ウ 本所 エ 借上 オ 仲買

問8 下線部(28)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 28 にマークしなさい。

- ア 水上交通の発展による陸上交通・運輸の衰退が設置の理由である。
- イ 幕府や公家が設けたものであり、寺社は設置を認められなかった。
- ウ 人馬や荷物に対する通行料として関銭が徴収された。
- エ 戦国大名は商業取引に制限をかけるために廃止した。

問9 下線部(29)の都市として誤っているものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 29 にマークしなさい。

- ア 品川(武蔵)
- イ 山口(周防)
- ウ 草津(近江)
- エ 敦賀(越前)
- オ 尾道(備後)

問10 下線部(30)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 30 にマークしなさい。

- ア 京の町では町法が定められ、富裕な商工業者の月行事が運営にあたった。
- イ 博多は36人の豪商からなる自治組織によって市政が運営された。
- ウ 伊勢の桑名では老分衆、大湊では四人衆による自治が行われた。
- エ 『耶蘇会士日本通信』には、堺がリスボンのように治められていると記されている。

3 この問題は、解答欄 **41** ～ **50** に解答すること。

次の史料を読んで、後の問いに答えなさい。(25点)

(41) 御勘定奉行へ

(42) 日本人の内、外国へ漂流致し候ものは、手寄次第、(43) 唐、(44) 阿蘭陀の内へ受け取り連れ越すべく候、其外の国々より連れ越し候とも請け取らざる旨、此度在留の **45** へ申し渡し、外国のものとも通達致させ候、右に付ては、向後唐、阿蘭陀の外、(46) 外国のもの共、若し漂流人を連れ渡し候儀之有り候とも、決して受け取り申間敷候、

一 (47) 外国の船何れの浦々へ乗り寄せ候とも、去寅年相達し候通り、薪水食料等乞ひ候はば、其廉而已用弁致し遣し、早々出帆致させ候様取計ひ申すべく候、右の外、都而(48) 去酉年相達し置き候通り心得べく候、

(中略)

(49) 八月 (1843年)

(『徳川禁令考』より 一部改訂)

(注) 手寄次第 — 手づるがあり次第。 用弁 — 用事をすますこと。

問1 下線部 (41) の役職の説明として最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄 **41** にマークしなさい。

- ア 幕府の直轄領を支配する郡代や代官を統轄した。
- イ 代表的な番方の役職である。
- ウ 徳川家光の治世に、公事方と勝手方に分かれた。
- エ 若年寄に直属した。

問2 下線部 (42) に関して、漂流した大黒屋光太夫の見聞をもとに桂川甫周が著した書名として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 **42** にマークしなさい。

- ア 『通航一覽』
- イ 『西域物語』
- ウ 『宇内混同秘策』
- エ 『椿説弓張月』
- オ 『北槎聞略』

問3 下線部(43)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 43 にマークしなさい。

- ア 1609年に己酉約条を日本と結んでいる。
- イ 将軍の代替わり毎に通信使を派遣している。
- ウ 国王の即位毎に謝恩使を派遣している。
- エ 1842年に南京条約をイギリスと結んだ。

問4 下線部(44)の国に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 44 にマークしなさい。

- ア 1641年に商館長は長崎の町に自由に住めるようになった。
- イ 1842年から新たにオランダ風説書を幕府に提出した。
- ウ 1844年にオランダ国王が将軍に開国を勧告した。
- エ 1853年に日蘭和親条約が締結された。

問5 空欄 45 には商館長を意味する言葉が入る。その言葉として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 45 にマークしなさい。

- ア コレジオ イ カピタン ウ バテレン
- エ コンシュル オ パードレ

問6 下線部(46)に関して、漂流民を連れて来日した事件として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 46 にマークしなさい。

- ア フェートン号事件 イ 英船員薩摩宝島に上陸 ウ モリソン号事件
- エ ゴローウニン事件 オ ペリー来航

問7 下線部(47)に関して、外国船来航事件の年代で古いものから順に並べているものとして最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 47 にマークしなさい。

- ア 英船員常陸大津浜に上陸→ビッドル来航→プチャーチン来航→ラクスマン来航
- イ レザノフ来航→プチャーチン来航→ラクスマン来航→英船員常陸大津浜に上陸
- ウ ビッドル来航→ラクスマン来航→英船員常陸大津浜に上陸→レザノフ来航
- エ ラクスマン来航→レザノフ来航→ビッドル来航→プチャーチン来航

問8 下線部(48)は異国船打払令(無二念打払令)のことを指すが、この法令の説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 48 にマークしなさい。

- ア 無二念とは慎重にという意味である。
- イ 清や琉球の船も打ち払いの対象になった。
- ウ 発令は1806(文化3)年である。
- エ オランダ船も長崎以外では打ち払われた。

問9 下線部(49)に関して、この時期の将軍として最もふさわしい人名を、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 49 にマークしなさい。

- ア 家茂 イ 家定 ウ 家慶 エ 家治 オ 家斉

問10 この史料の正しい説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 50 にマークしなさい。

- ア 無二念打払令は撤廃ではなく、緩和されたことを示している。
- イ ロシアから日本人漂流民が直接返還されることが決まった。
- ウ 朝鮮通信使が漂流民を伴って江戸まで連れてくることになった。
- エ 前年に発令された天保の薪水給与令がまったく無視されている。

4 この問題は、解答欄 **61** ～ **70** に解答すること。

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。(25点)

動乱の幕末期には、要人暗殺・襲撃事件が頻発した。明治維新後も、首相級の政治家、現職首相、元首相その他の要人を対象とする事件が続いている。

近代的陸海軍の創設を目指す明治政府にとって、1869年に **61** を暗殺で喪ったことは大きな痛手であった。西南戦争を最後に、不平士族による反乱は終息したが、1878年、最高実力者の **(62)** 大久保利通 が暗殺され、強力な指導者を欠いた政府は、自由民権運動を前に内紛を生じたが、明治十四年の政変によって薩長藩閥政権が確立した。

明治20年代には、憲法発布直後に文部大臣森有礼が暗殺され、同じ年に外務大臣 **(63)** 大隈重信 が投弾の爆破により失脚し、1891年にはロシア皇太子ニコライが滋賀県大津に来遊したとき警護の巡査に斬りつけられるという事件がおきている。

明治末期には、初代首相で四次にわたって内閣を組織した長州出身の **(64)** 元老伊藤博文 が **65** で暗殺されている。

大正後期には、現役首相の **(66)** 原敬 が政党政治の腐敗に憤激した一青年に暗殺された。

昭和初期には、金融恐慌・世界恐慌に続く緊縮財政のもと、ロンドン海軍軍縮会議に臨んだ浜口雄幸内閣は、野党・海軍部内・右翼などの猛反発に直面し、1930年浜口は狙撃され死にいたる。「統帥権干犯」との批難をうけたこの **(67)** ロンドン海軍軍縮問題 と、翌年に勃発した満州事変とは、軍部における下剋上を促進したといわれるが、特に **(68)** 陸軍の派閥抗争 に端を発した **(69)** 二・二六事件 は、西南戦争以来の大規模クーデタとなった。その4年前におきた五・一五事件は海軍青年将校が主導し、**(70)** 犬養毅 を殺害し、すでに政党内閣には終止符が打たれていた。

問1 空欄 **61** にあてはまる語句として最もふさわしいものを、次の ア～オ の中から1つ選び、解答欄 **61** にマークしなさい。

ア 高杉晋作 イ 中岡慎太郎 ウ 大村益次郎 エ 前原一誠 オ 西周

問2 下線部 **(62)** に関する説明として最もふさわしいものを、次の ア～エ の中から1つ選び、解答欄 **62** にマークしなさい。

ア 岩倉使節団の大使としてアメリカと条約改正交渉をおこなった。
イ 鹿児島県士族島田一良らによって紀尾井坂で襲撃され死亡した。
ウ 使節団帰国後、参議兼工部卿として殖産興業を強力に推進した。
エ 内務省の初代長官(内務卿)となり内国勸業博覧会を開催した。

問3 下線部(63)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 63 にマークしなさい。

- ア 対外硬派の団体玄洋社の一青年により負傷させられ条約改正交渉は挫折した。
- イ はじめての政党内閣である隈板内閣はすべての閣僚を憲政党出身者が占めた。
- ウ 第二次大隈内閣はイギリス外務省の支持もあり第一次世界大戦に参戦した。
- エ 大隈を首相に選んだ元老の山県有朋も二十一か条の要求に肯定的であった。

問4 下線部(64)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 64 にマークしなさい。

- ア 大日本帝国憲法に規定された公式の地位であった。
- イ 最後の元老にいたるまで後継首相選定に関与した。
- ウ 後継首相選定以外の重要政策には関与しなかった。
- エ 元勲待遇者とそれに準ずる文官のみが選ばれた。

問5 空欄 65 にあてはまる語句として最もふさわしいものを、次のア～オの中から1つ選び、解答欄 65 にマークしなさい。

- ア 京城 イ 大連 ウ ハルビン エ 奉天 オ 旅順

問6 下線部(66)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 66 にマークしなさい。

- ア 選挙制度を大選挙区制から小選挙区制にもどし1920年の総選挙で圧勝した。
- イ 1917年衆議院第一党総裁となるが臨時外交調査委員会には加わらなかった。
- ウ 満州権益開発方針についてアメリカ・イギリス・ソ連の間に妥協点を見出した。
- エ 三・一独立運動後、国際世論に配慮し、朝鮮における憲兵警察を縮小した。

問7 下線部(67)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 67 にマークしなさい。

- ア 浜口内閣は枢密院からロンドン海軍軍縮条約への同意を得られぬまま総辞職した。
- イ ワシントン・ロンドン両海軍軍縮条約は1937年に失効し無制限建艦競争が始まる。
- ウ 首席全権若槻礼次郎元首相と、全権で海相の加藤寛治は、全権団内で対立した。
- エ 海軍部内に政府の軍縮方針に賛成する条約派と反対する艦隊派の対立が生まれた。

問8 下線部(68)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 68 にマークしなさい。

- ア 橋本欣五郎ら桜会が、北一輝の協力と一部陸軍首脳の賛同を得て軍部政権樹立のクーデタを計画したが、未発に終わった。
- イ 橋本欣五郎ら桜会が、大川周明らと提携して政党内閣を倒し、満州事変に呼応したクーデタを計画したが、未然に発覚した。
- ウ 陸軍省・参謀本部勤務の幕僚将校を中心とする皇道派と、隊付の青年将校を中心とする統制派とが対立していた。
- エ 北一輝の主張実現を求める皇道派は、革新官僚や財閥と結んだ軍部による強力な総力戦体制の樹立をめざした。

問9 下線部(69)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 69 にマークしなさい。

- ア 陸軍大将二名、元政党総裁一名、計三名の首相・元首相が襲撃され死亡した。
- イ 陸軍大臣の渡辺錠太郎が陸軍要人として唯一の犠牲者となった。
- ウ 襲撃され重傷を負った侍従長は天皇の信頼厚く、後に首相となった。
- エ 事件と同じ年に陸軍省軍務局長永田鉄山暗殺事件がおきていた。

問10 下線部(70)に関する説明として最もふさわしいものを、次のア～エの中から1つ選び、解答欄 70 にマークしなさい。

- ア 立憲国民党を率いたが、原敬と同じく臨時外交調査委員会には加わらなかった。
- イ 革新倶楽部を率い普選・軍拡の実現を求め、いわゆる普通選挙法を成立させた。
- ウ 組閣後ただちに金輸出再禁止を断行した結果、円相場は大幅に上昇した。
- エ 満州国建国から約二か月間、ついに同国を承認することなく暗殺された。